

令和6年度教育活動支援事業各学校支援内容及び目標値一覧

学校名		①日本語の指導が必要な児童への支援	②漢字検定受検支援	③教育環境の向上支援
栄小学校	目標値	「国語の授業の内容はよく分かりますか。」に対して肯定的な回答をする日本語の指導が必要な児童の割合を75%以上にする。		・本校児童の算数「数と計算」の領域の平均正答率を、3～6年生の学年において、大阪市平均正答率以上にする。 ・「本を読むことは、好きだ」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
	効果検証方法	大阪市学力経年調査(質問紙調査)		大阪市学力経年調査(算数・質問紙調査)
難波元町小学校	目標値	「国語の授業の内容はよく分かりますか。」に対して肯定的な回答をする日本語の指導が必要な児童の割合を70%以上にする。	漢字検定(3年生以上)合格率を80%以上にする。	
	効果検証方法	大阪市学力経年調査(質問紙調査)	漢字検定の受検	
大国小学校	目標値	「国語の授業の内容はよく分かりますか。」に対して肯定的な回答をする日本語の指導が必要な児童の割合を60%以上にする。	受検した級での合格率を80%以上にする。	「プログラミング学習はたのしい」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
	効果検証方法	大阪市学力経年調査(質問紙調査)	漢字検定の受検	校内調査により実施
敷津小学校	目標値	児童アンケート「友だちを大切に仲良く過ごしていますか」の項目において、肯定的な回答の割合を70%以上にする。	受験した級での合格率80%以上	
	効果検証方法	校内調査により実施	漢字検定の受検	
塩草立葉小学校	目標値	「国語の授業の内容はよく分かりますか。」に対して肯定的な回答をする日本語の指導が必要な児童の割合を70%以上にする。	受検した級での合格率を65%以上にする。	「ICTを活用した授業の内容はよく分かりますか。」に対して肯定的な回答をする児童の割合を70%以上にする。
	効果検証方法	校内調査により実施	漢字検定の受検	校内調査により実施
浪速小学校	目標値	校内の日本語能力試験N5・N4レベルで「文字・語彙」「文法・読解」「聴解」テストすべて正答70%以上	・漢字検定合格率80%	・漢字検定合格率80% ・学校アンケート「積極的に授業に参加していますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合80%以上
	効果検証方法	校内テストの実施	漢字検定の受検	校内調査により実施
難波中学校	目標値	「授業の内容が分かるようになっていきますか」に対して「そう思う」と回答する日本語指導が必要な生徒の割合を55%以上にする。		「学校へ行くことが楽しいですか」に対して、肯定的に回答する日本語指導が必要な生徒の割合を50%以上にする。
	効果検証方法	授業アンケート(国語科)における平均		学校教育アンケート
日本橋中学校	目標値	日本語教室の環境整備を行い、校内テストN4正答70%以上		
	効果検証方法	校内テストの実施		
木津中学校	目標値	「授業がわかりやすく楽しい」の問いに対して肯定的な回答をする日本語の指導が必要な生徒の割合を、全校生徒の割合より上回る。		
	効果検証方法	生活アンケート		